

(公社) 日本植物園協会 講演会

高山植物を、 守り、育てる、最前線

2019年9月24日 (火) 13:00~15:00

会場：白馬五竜高山植物園 エスカルプラザ

参加費：無料 (事前申し込み不要)

『ここがすごい！植物園の多様性保全』

遊川知久氏 国立科学博物館 筑波実験植物園

『長野県の絶滅危惧植物保全の取り組み』

尾関雅章氏 長野県環境保全研究所

『白馬岳高山帯の荒廃地の植生復元に取り組んで』

土田勝義氏 信州大学名誉教授

『高山植物を栽培することの意義と歴史』

森和男氏 東アジア野生植物研究会主宰

『白馬岳の絶滅危惧種保全の調査、種子採取、栽培過程』

坪井勇人氏 白馬五竜高山植物園

希少な高山植物を守ることは容易ではありません。自然保護の概念が希薄だった時代からダメージや、氷河期の生き残りの植物など生息地が非常に限られるものなど、その種類や性質などは様々です。高山環境の自生地を守ることは勿論のこと、近年では全国の植物園において希少な植物の栽培を行う「域外保全」も多く行われています。過去を振り返り、今後どのようなことが出来るのか、その実情に迫る講演会を開催いたします。

会場、問合せ先：白馬五竜高山植物園・エスカルプラザ

〒399-9211 長野県北安曇郡白馬村神城22184-10 Tel:0261-75-2101